

はじめて、しままち。 **続報** はじめて、しままち。

しままちの魅力を発信する「はじめて、しままち。」プロジェクト。来月開催の新たなイベントを紹介しします。 地域課 (☎223-7025)

イベント **参加者募集!! 12/5(土)**
まち歩きの魅力も電子冊子にまとめよう

湊町の歴史を色濃く残すしままちエリアのまち歩きをしながら、参加者のみなさんでそのようすをひとつの電子版冊子「ZINE」にまとめるイベントです。

時間 午後1時～5時
集合場所 みなとぴあ 先着10人
筆記用具、スマートフォン、カメラ、ノートパソコン
※カメラとノートパソコンは持っている人のみ
メール件名に「12/5まち歩き」、本文に氏名、住所、参加人数、電話番号を記入し、「はじめて、しままち。」事務局 (niigata.shimomachi@gmail.com) へ

最新情報は イベントの詳細や最新情報は公式サイトで紹介しています。SNSやYouTubeチャンネルもこちらから。

取材 **本町と阿賀町の秋の実りが満載!**

レポート! 「新潟ひとつなぎ」で楽しくお買い物

11月3日、本町エリアと阿賀町の魅力をお互いに発信するイベント「新潟ひとつなぎ with 阿賀町」が、ぷらっと本町(本町通6)と人情横丁で開催されました。これは、「本町6・人情横丁みらいプロジェクト実行委員会」が、県内のまちをゲストに招いて、商店街で買い物をする楽しさを実感してもらおうと企画したもので、今回が初開催となりました。

イベントは、新鮮な野菜が並ぶ朝市や飲食ブースのほか、阿賀町のお祭り「狐の嫁入り行列」のメイク体験などがあり、来場した人たちは2つのエリアの魅力を存分に楽しんでいました。狐のメイク体験をした熊本菜菜さんは「最初は恥ずかしかったけど、メイクが終わると気分が良くなりました」と満足したようす。母親の貫恵さんは「コロナ禍で少し不安もありましたが、しっかり対策されていて安心しました。今後もこのようなイベントを続けてほしいです」と話していました。

同日開催された本町通5のマルシェにも多くの人が集まりました。

11月30日は「人生会議の日」
人生100年時代、最期まで自分らしく生きるために

区では、「話そう・つなごう・あなたの想い 終活きっかけ作り事業」として、「人生会議」についてみなさんに知ってもらい、話し合うきっかけにつながる取り組みを進めています。

「人生会議」とは、人生で大切にしていることや、どのような医療やケアを望んでいるかについて、信頼する人たちと話し合い、共有する取り組みをいいます。自分らしい生き方について事前に意思表示があれば、自分や家族など、大切な人の心の負担を軽くすることができるかもしれません。

まずは、身近な人と「人生会議」してみませんか。

健康福祉課高齢介護担当 (☎223-7221)
※11月30日は「いい看取り・看取られ」の語呂に合わせ、厚生労働省が「人生会議の日」と定めています。

人生会議のよくある疑問 もっと詳しく知りたい人は、厚生労働省人生会議学習サイト=右の2次元コード=をご覧ください。

人生会議の目的は、**人生を豊かにすること**です。希望や価値観を共有するため、**「これからどんなふうに生きたいか」「大切にしたいこと」**を話し合います。

元気な今だからこそ、いろいろな話をしましょう。**信頼できる人たちが、自分のことをよく知っていること**が、もしものときの助けになります。

人生会議は、個人の気持ちを大切に
するものです。**知りたくない、考えたくない方への十分な配慮が必要です。**

公民館
※公民館の申込受付は午前9時から

東地区公民館 ☎241-4119
〒950-0083 中央区蒲原町7-1

子育てサロン「のんのん」
回12月7日・14日・21日・28日(いずれも月曜)午前10時～午後2時(出入り自由。昼食の持参可)
自由遊び ※毎回午前11時から絵本の読み聞かせを実施。12月21日は保健師による育児相談あり。
乳幼児と保護者 当日直接会場
「のんのん」運営ボランティア募集 詳しくはお問い合わせください。

親子で!! あそぼ
回12月12日(土)午前10時～11時40分
親子遊び「おおかみと子やぎ」ごっこ遊び、おはなしの時間、うたあそびの時間、ほか
1歳8カ月以上の就学前児と保護者先着20組
※きょうだいの同伴可 飲み物、内履き
回11月17日(火)から12月11日(金)午後1時までにメール件名に「親子であそぼ申し込み」および本文に保護者と子どもの氏名(ふりがな)、住所、電話番号、子どもの生年月日を入力し同館(higashi.co@city.niigata.lg.jp)へ

中央公民館 ☎224-2088
〒951-8055 中央区礎町通3-2086

みんなのふれあい広場
回11月17日(火)午後1時30分～3時30分
気軽に会話を楽しむ ※午後2時から40分程度、ミニコーナー「おうちで読みたいオススメ本!」を開催。
当日直接会場

ひよこファミリーらんど
回12月1日・8日・15日・22日(いずれも火曜)午前10時～正午 保育室の開放
乳幼児と保護者先着7組
当日直接会場 ※12月8日はイベント「ひよこデイ コモド・マムの小さな音楽会」を開催します(事前の申し込みが必要。詳しくは本誌11月1日号に記載)。

石山地区公民館 ☎250-2930
〒950-0852 東区石山1-1-12

ご近所だんぎ「みんなで笑って健康に」
回11月30日(月)午後1時30分～3時
笑いヨガの体験
先着40人 筆記用具
当日直接会場 ※動きやすい服装でお越しください

幼児期家庭教育学級(全3回)
時間 午前10時～正午

期日	内容
12/2(水)	「みんなどうしてる?話してスッキリ、学んでホッと」子どもの心の育ちに寄り添ったコミュニケーションとは ※オンライン受講可(無料会議アプリZoomを使用)
12/9(水)	「大丈夫?気になる子どもの運動不足」子どもの成長に必要な運動、家庭でできる運動遊び
12/15(火)	「リフレッシュタイム 自分に優しくする時間」バランスボールエクササイズでリフレッシュ

乳幼児の保護者16人 ※保育なし。応募多数の場合は抽選(抽選結果は11月25日に発送)
筆記用具
回あす16日(月)から11月23日(祝)までに電話で同館へ

冬休み子ども体験事業「きらめきハーバリウムを作ろう」
回12月25日(金)午後1時30分～3時30分
小学生25人 ※応募多数の場合は抽選(当選者のみ12月11日に案内を発送)
はさみ、手拭きタオル、持ち帰り用の袋
¥600円
回11月17日(火)から12月9日(水)までに電話で同館へ

○本誌掲載のイベントの会場では、マスク着用(乳幼児を除く)をお願いします。
○受付などで検温および手指の消毒をお願いする場合があります。
○イベント当日、体調に不安がある方は、参加をご遠慮ください。

健康・福祉

- 東地域保健福祉センター
東方代町 9-52 【注】 ☎ 243-5312
- 南地域保健福祉センター
新和 3-3-1 ☎ 285-2373
- 中央地域保健福祉センター
関屋下川原町 1-3-11 ☎ 266-5172
- 健康福祉課健康増進係 ☎ 223-7237

【注】東地域保健福祉センターは2月25日に上記住所に移転しました。

- ・ご自宅での体温測定をお願いします。
- ・健診日より2週間以内に県外へ行った人は、事前に健康福祉課へ連絡をお願いします。

妊婦歯科健康診査 妊婦期

因 歯科健診、歯科保健指導
 因 中央区在住の母子健康手帳を取得している妊婦
 因 母子健康手帳、妊婦歯科健診受診票、ハンカチまたはタオル
 因 11月18日(水)から各実施日の2日前までに電話で健康福祉課健康増進係(☎223-7237)へ
受付時間 午後1時～2時15分

期日	会場	定員(先着)
12/4(金)	南地域保健福祉センター	40人
12/10(木)	東地域保健福祉センター	20人

安産教室 妊婦期

因 12月23日(水)午後1時30分～3時30分 ※受け付けは1時15分から
 因 南地域保健福祉センター
 因 歯科衛生士・栄養士・助産師による講話 ※1回コースに変更しています
 因 出産予定日が令和3年2～4月の中央区在住の妊婦先着15人
 因 母子健康手帳、筆記用具、バスタオル
 因 11月18日(水)から12月16日(水)までに電話で健康福祉課健康増進係(☎223-7237)へ

みんなでつながるにっこにこ子育て応援事業(毎月開催)

※中央区在住の人が対象です。
 因 携帯電話などで二次元コードを読み取り申し込み※読み取ることができない人は問い合わせ先に連絡してください。

因 **妊カフェ・育カフェ**：子育て交流ぽーとtete(☎080-9680-6822)
 因 **育ばる・10か月育ちの講座**：はっぴい mama 応援団(☎278-3177、水曜定休)

■妊カフェ(リモート) 妊婦期

因 12月21日(月)午後1時30分～3時30分
 因 保健師や助産師への相談、参加者同士の情報交換、沐浴などの育児講座、ほか
 因 妊婦先着15人 ※パートナーの参加可
 因 11月18日(水)午前8時30分から



■育カフェ(リモート・会場開催) 生後1～5カ月

因 保健師や助産師への相談、参加者同士の情報交換、ほか
 因 生後1～5カ月の子どもと母親
 因 11月18日(水)午前8時30分から
時間 午前10時～11時30分



開催方法	期日	会場	定員(先着)
リモート	12/18(金)		6組
会場	12/11・18 (いずれも金曜)	11日:天寿園 18日:燕喜館(白山公園内)	11日:16組 18日:8組

■育ばる(リモート) 生後6～9カ月

因 12月9日(水)午前10時～11時30分
 因 保護者同士の仲間づくり、情報交換、保健師や助産師のミニ講座、ほか
 因 おおむね生後6～9カ月の子どもと保護者12組
 ※応募多数の場合は初めて参加する人を優先して抽選(抽選結果は11月26日以降に通知)
 因 母子健康手帳、バスタオルのほか、赤ちゃんに必要なもの
 因 11月18日(水)から11月25日(水)まで



■10か月育ちの講座(リモート) 生後10カ月

因 12月22日(火)・23日(水)午前10時～11時30分
 因 発達心理相談員や保健師による10カ月の子どもの発達、関わり方、遊び方についての講座
 因 令和2年2月生まれの子ども(22日は令和2年3月生まれも対象)と保護者先着20組
 因 11月19日(木)から



はじめての離乳食 生後5カ月

因 離乳食の始め方と進め方の講話
 因 おおむね生後5カ月の子どもの保育者
 因 母子健康手帳、バスタオル(赤ちゃんをお連れの方)
 因 11月18日(水)から各実施日の2日前までに電話で市役所コールセンター(☎243-4894)へ
時間 午後1時30分～2時30分 ※受け付けは1時15分から

期日	会場	定員(先着)
12/17(木)	南地域保健福祉センター	15人
12/24(木)	中央地域保健福祉センター	10人

ステップ離乳食 生後6～12カ月

因 2回食・3回食への進め方、試食
 因 おおむね生後6カ月以上の子どもの保育者
 因 母子健康手帳、バスタオル(赤ちゃんをお連れの方)、らくらく離乳食ガイドブック(持っている人)
 因 11月18日(水)から各実施日の2日前までに電話で市役所コールセンター(☎243-4894)へ
時間 午前10時～11時 ※受け付けは9時40分から

期日	会場	定員(先着)
12/17(木)	南地域保健福祉センター	15人
12/24(木)	中央地域保健福祉センター	10人

ぱくぱく幼児食 1歳6カ月

因 栄養士による講話「幼児期の食生活」、みそ汁の塩分測定(希望者のみ)
 因 1歳6カ月前後の子どもの保育者 ※予約制の保育あり・各回先着8人
 因 母子健康手帳、筆記用具、みそ汁大さじ2杯(塩分測定を希望する人)
 因 11月18日(水)から電話で健康福祉課健康増進係(☎223-7246)へ
時間 午前10時～10時50分 ※受け付けは9時40分から

期日	会場	定員(先着)
12/8(火)	南地域保健福祉センター	15人
12/9(水)	東地域保健福祉センター	15人

フツ化物塗布 4歳未満

因 12月10日(木)①午前9時30分、②午前10時
 因 東地域保健福祉センター
 因 4歳未満の子ども各時間先着15人
 因 母子健康手帳、バスタオル
 因 ¥1,020円
 因 11月18日(水)から12月8日(火)までに電話で市役所コールセンター(☎243-4894)へ

育児相談 乳幼児

因 保健師などによる個別相談
 因 中央区民 ※会場によって定員が異なります。詳しくは、各地域保健福祉センターへお問い合わせください。
 因 母子健康手帳、バスタオル
 因 11月18日(水)から電話で最寄りの各地域保健福祉センターへ ※先着順。入舟健康センター希望者は、中央地域保健福祉センターへお申し込みください。

期日	時間	会場
12/3(木)	9:30～11:00	◎◆中央地域保健福祉センター
12/15(火)	9:30～11:00	入舟健康センター(北部総合コミュニティセンター1階保育室)
12/16(水)	9:30～11:00 13:30～15:00	◎南地域保健福祉センター
12/24(木)	13:30～15:00	◎◆東地域保健福祉センター

◎は栄養士、◆は歯科衛生士による相談あり

健康相談

因 保健師・栄養士による個別相談
 因 健診や人間ドックの受診結果(持っている人)
 因 各実施日の2日前までに電話で各地域保健福祉センターへ

期日	受付時間	会場
12/9(水)	13:30～14:30	中央地域保健福祉センター
12/11(金)	9:15～11:00	南地域保健福祉センター
	13:30～14:30	東地域保健福祉センター

フレイルチェック

因 12月3日(木)午後1時30分から3時30分
 ※受け付けは1時から 因 山湯会館(長湯827)
 因 握力・筋肉量などの計測、日常生活の見直し
 因 65歳以上の人先着15人
 因 11月18日(水)から11月30日(月)までに電話でかえつメディカルフィットネス ウォーム(☎0250-21-2566)へ ※市外局番が必要
申込受付時間 平日午前9時30分～午後5時

12月の肺がん・胃がん検診(追加開催)

検診案内冊子「検診いっ得?」に記載されている肺がん・胃がん集団検診は日程を変更し、予約制になっています。事前に予約してからお越しください。また、予約の際は、お手元に受診券を準備のうえ、電話してください。

対象 職場などで受診の機会のない40歳以上の人
持ち物 受診券、健康保険証、個人記録票(肺がん検診・胃がん検診)、自己負担金(胃がん検診のみ)

会場① 【県保健衛生センター】成人病検診センター(川岸町2)

因 電話で同センター(平日午前9時～午後4時30分、☎333-8328・☎267-6323)へ

■肺がん検診

実施日(12月)	予約開始日
4日(金)・7日(月)	11月20日(金)から
11日(金)・14日(月)・18日(金)	12月1日(火)から
21日(月)・25日(金)	12月8日(火)から

時間 午後2時～4時 因 各日先着40人

会場② 市医師会メジカルセンター(紫竹山3)

因 電話で同センター(平日午前9時～午後4時30分、☎240-4134)へ

■胃がん・肺がんセット検診

実施日(12月)	予約開始日
1日(火)・7日(月)・8日(火)	11月20日(金)から
14日(月)・15日(火)	12月1日(火)から
22日(火)・23日(水)・24日(木)	12月8日(火)から

時間 午前9時～11時 因 各日先着20人

■肺がん検診

実施日(12月)	予約開始日
1日(火)	11月20日(金)から
15日(火)	12月1日(火)から
23日(水)・24日(木)	12月8日(火)から

時間 午後1時30分～3時30分 因 各日先着40人

お知らせ

市役所、区役所、関係機関からの情報を掲載します。

中央区地域健康福祉推進協議会

因 11月27日(金)午前10時～正午
 因 中央区役所(NEXT21)5階 対策室
傍聴者の定員 先着5人
 因 当日直接会場
 因 健康福祉課(☎223-7252)

《広告欄》



事前に各問い合わせ先へ確認してください。 ※掲載情報は11月9日時点のものです



中央区 自治協議会だより

中央区役所

第25号

令和2年11月15日発行

発行:新潟市中央区 自治協議会だより編集部 電話:223-7023(地域課内)

編集部より

コロナ禍により、今年度は各部会のスタートが遅れましたが、新しい生活様式に合わせて事業計画を見直し、活動内容がまとまりました。まだまだ続くこの環境の中、模索しながら活動していきますので、よろしくお願いします。

部会長 三國和俊

自治協議会とは？

地域と市・区役所をつなぎ、住みよい中央区のまちづくりを推進するために、地域の代表や有識者などで構成されている組織です。全体会議と4つの専門部会で話し合い、地域の課題解決に取り組んでいます。

専門部会と
担当分野

- 第1部会** 商店街・産業・まちなか回遊・交流人口
- 第2部会** 協働・健康・福祉
- 第3部会** 教育連携・社会教育・防災・防犯・歴史・文化
- 第4部会** 都市機能・まちなみ・生活環境・水辺・緑化



全体会議 主な議題

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、第1回、第2回は書面開催としました。第3回(6月)からは、運営ガイドラインを策定し感染拡大防止に配慮しながら会議を行い、特色ある区づくり予算やコミュニティセンターの移転などについて意見を出しました。

■全体会議 次回の開催案内

日11月25日(水)午後3時から 場市民プラザ(NEXT21・6階)
傍聴者の定員 先着10人 ※議題は、市役所本館や東出張所、南出張所に掲示するほか、区ホームページに掲載します。

こんな活動をしています

第1部会 古町・本町商店街に関するアンケート調査を実施

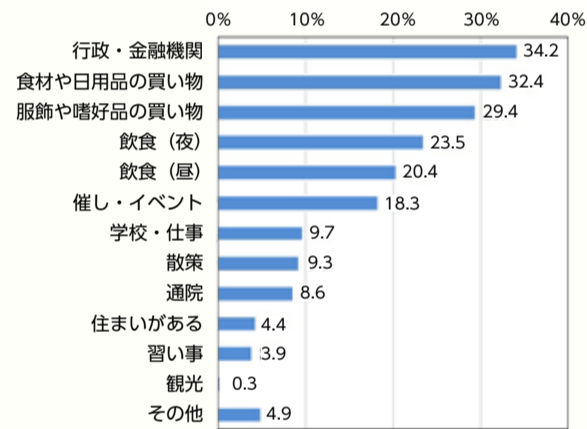
賑わいのあるまちづくりに役立てるために、昨年度「古町・本町商店街に関するアンケート調査」を実施しました。調査結果は商店街で参考にし、市の関係部署にも提供し、まちづくりに役立ててもらう予定です。

調査の概要

調査対象 区内の満18歳以上80歳未満の男女2,000人を無作為抽出
 調査時期 令和2年1月14日～2月3日
 回答率 41.9%

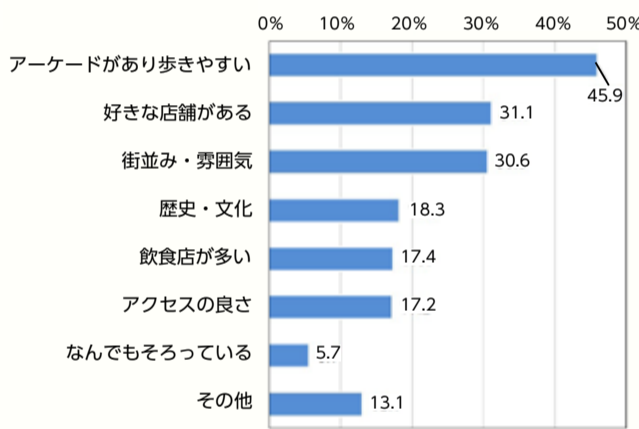
<調査結果(一部抜粋)>

①古町・本町商店街への訪問目的



「行政・金融機関」(34.2%)の割合が最も高く、以下「食材や日用品の買い物」(32.4%)、「服飾や嗜好品の買い物」(29.4%)などとなっている。

②古町・本町商店街の魅力



「アーケードがあり歩きやすい」(45.9%)の割合が最も高く、以下「好きな店舗がある」(31.1%)、「街並み・雰囲気」(30.6%)などとなっている。

こんな声もありました

古町・本町商店街の理想の姿

- ・いろいろな年齢層が集まり賑わうまち
- ・昔のように人が多く集まる活気のあるまち
- ・休憩場所があって、車が入ってこない老若男女が自由に過ごせるまち
- ・特別な理由がなくても行きたくなるまち
- ・古町・本町で1つのまちとして統一感があるまち

※調査結果は市ホームページから見るができます。



ランチマップも作成中!

今年5月、古町ルフルに市役所の機能の一部が移転。働く人が増えたことから、古町・本町地区のランチマップの作成に取り組んでいます。今年度内の完成を目指し、完成後は広く配布する予定です。



第2部会 福祉活動を行う団体と地域課題を解決 子ども食堂の活動をサポート

福祉分野における地域課題の解決につながる取組みの募集に対し、学生主体で子ども食堂を運営している新潟青陵大学の団体「そらいろ子ども食堂」から、コロナ禍での子どもの生活支援について提案がありました。自治協委員が広報、物品寄付企業の紹介、非接触型体温計や消耗品の経費補助などのサポートを行い、子どもたちへ食品配布をしました。当日は、親子の楽しそうな姿や主催する学生の元気な姿を見ることができました。



7月26日、子どもたちに配布した食品

まだ募集

Withコロナにおける福祉分野の取組みをサポート

自治協委員と一緒に地域課題を解決しませんか

募集内容

- 対象事業** 区民を対象に区内で実施する取組み
- 対象団体** 非営利団体 ※政治・宗教に関する団体は除く
- 事業費** 1団体あたり上限10万円の範囲でサポート
- 選定方法** 書類審査、面談を実施

期12月31日(木)までに地域課(☎223-7023)へ申請書を提出 ※募集チラシ・申請書は地域課窓口または区ホームページから入手できます。

地域でつくるやさしさ愛支援事業

検索

第3部会 新潟の歴史から学ぶ防災まち歩き 授業に役立つマニュアルを作成

小学校の授業に役立ててもらうため、新潟の歴史から学ぶ防災まち歩きからマップ作成までの流れをまとめた指導者用マニュアルを作成しています。マップの名前は、「みまもるマップ」に決定しました。地域の普段気がつかない短所・長所を「見つける」という意味のほか、「見る」「診る」「観る」など、様々な意味を持つ「みる」という言葉を使い、名付けました。今は、マニュアルの最終調整をしているところです。



マップ作成の様子

第4部会 空き家問題の解決に向けて

三世帯同居は減少し、高齢者世帯が亡くなれば空き家となる状態が増えています。若い世帯もやがては高齢となり、空き家が更に増えていきます。空き家問題は個人や家族の問題ではなく、地域全体の問題です。部会では問題解決の一助となるよう、委員研修会を開催する予定です。研修会では問題意識を共有し、地域として解決への糸口をつかんでいきたいと思ひます。



新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、一部イベントなどが中止・延期、施設が休館となる場合があります。